

保護者の皆様
(家庭数)

令和4年7月 吉日
日野市立夢が丘小学校
PTA 会長 佐藤 朋
PTA 副会長 大澤 陽介

第1回 PTA 運営委員会だより

平素より PTA 活動にご理解、ご協力をいただきありがとうございます。7月2日に第1回運営委員会を行いましたので、報告事項、検討事項等を皆様にお知らせいたします。ご質問等ございましたら PTA 役員までお気軽にお申し出ください。

出席者:運営委員及び学年委員 11名

議題:

1. 活動報告

限られた時間の中で話し合うべき議題が多かった為、事前に作成した書面にて確認をすることで会議の場で各委員が報告することは省略いたしました。

2. 令和5年度のPTA役員選出について

来年度役員は立候補者を募集し、役員選出のためのくじ引きは行わないと決定いたしました。しかし、立候補者のみで役員の仕事をを行う場合、人数が足りず PTA 活動に支障が出る恐れがあります。役員が 10 名以下の場合、今まで通りの活動は不可能となるため、会費の口座管理、書類の管理のみの特別委員を立てるなど方策を検討していくことになりました。

3. 今後の校外活動について

- (1) 校外委員及び校外地区班長が行っている活動は、夢が丘小学校に通う全児童の安全を守る活動です。PTA加入世帯が約半分となってしまった現在、PTAに所属している校外チームを PTA の組織から分離し、全児童対象の組織として独立させるかどうか、引き続き検討いたします。
- (2) 地域のパトロールを行ってくださる方々や保護者同士の危険情報の交換の場として、地区懇談会は重要です。しかし、会の開催は校外チームの負担が大きいため、例えば、スクールガー

ドボランティアさんには年度初めの学校の朝礼で話をしてもらおう、また、年度終わりのありがとう集会の前に顔合わせをしたらどうかという意見も出ました。

4. PTA の今後について

(1) 現在 PTA 加入率は約 50% で、現体制にて今まで通りの活動を維持することは難しく、PTA を変える必要があることを確認しました。

以下、活発な意見交換がなされました。

- a. PTA 活動に参加しやすくするために、さらに仕事の見える化を検討しては。
 - ① 負担が大きいのはおたよりの印刷。できるだけ、39 メールにて配信する。
 - ② 仕事内容、仕事量、会議はいつあるのか、また強制参加ではないことを明示してはどうか。
- b. PTA があるメリット・役割は何か。
 - ① 危険箇所(交通事故、ハチなど)について、市に対して PTA として要望を出せば改善してもらえる可能性が大きい。
 - ② 先生方の負担を軽減。学校連絡協議会等へ出席する保護者の選定等。
 - ③ PTA 費の管理。
 - ④ 学校と地域をつなげる存在。
- c. PTA 会員が単発でも参加しやすい活動を増やし、PTA 活動への参加を促してはどうか。例えば、学校公開の土曜日、自分のコースで子供も一緒に美化活動を行うこととして PTA がボランティア袋を配布し、保護者はごみをひろいながら帰宅する等。

(2) 今後の PTA について 2 学期に会員非会員問わず全世帯にアンケートを取ることを検討しました。

(3) 役員の人数が少なくても柔軟な運営体制が取れるよう、PTA 規約を変更致します。

5. 今後の予定

- (1) 2 学期にどり～む発行。
- (2) 9 月に第 2 回運営委員会を行う。
- (3) 12 月に家庭教育委員会のコンサートを開催予定。

以上